2023年「介護・認知症なんでも無料電話相談」実施要綱案

1. 実施概要
2. 日程：2023年11月11日(土)10時～18時

　　　各県社保協の実施日・時間帯については、要相談

1. 主催：中央社保協、東京社保協、認知症の人と家族の会
2. 目標：参加県社保協40県、相談件数300件
3. 場所：東京労働会館　並びに　各県社保協の指定場所

　　　　フリーダイヤル番号　0120-110-458

1. 電話相談の意義
* 引き続き、コロナ禍の中で通所介護系を中心に打撃が大きく、在宅介護での困難を抱える利用者・家族が増加するものと考えられる。施設でも面会制限など介護サービスへの不安が高まることが予想される。改めて、全県社保協が相談窓口設置の検討・協議をお願いします。
* コロナ禍の状況も踏まえ、相談先を待っている多くの方の期待に応え寄り添い、その当事者の皆さんの思いや願い、要求を実現する取り組みにつなげていきます。
* このような、利用者・家族、介護従事者などより多くの事例を元に、介護改善運動につなげていく。特に、各県・市町村との懇談や自治体キャラバン等で要望を提出し、要求実現・問題解決につなげていきます。
1. 電話相談実施の援助(中央社保協)
* 電話相談を実施するための準備や実施方法、体制などを示し、初めて参加の社保協を援助する。
* 相談対応については、2022年相談内容などを参考にする

　　　※各県社保協の判断で、相談内容については広げる検討は行うものとします

1. 相談先(電話相談番号)を広く知らせるために
* 社保協並びに加盟・友好・協力団体内での徹底した広報活動を重視しましょう
1. 民医連、医療福祉連、保険医協会などの診療所や病院でのチラシの掲示・配布、宣伝の協力依頼を強める。

※告知の「版下」、チラシを元に

* 民医連、医療福祉連、保団連へのお願い内容
* 病院、診療所、介護事業所などでの患者、利用者への宣伝強化
* 友の会、各医療生協などのニュース、発行雑誌等での宣伝
* 当面、チラシはメールやHPからダウンロードをお願いする
1. 各団体・労働組合の新聞やニュース、出版物などに掲載依頼を強める
* 告知の「版下」、チラシの作成・配布
* 介護・認知症に関連する定型記事の配信
* 各団体・労働組合発行の新聞・雑誌などへの掲載の依頼(要請)
* 各県・地域での発行物への掲載の依頼(要請)
1. 各県社保協であらゆるつながりを活かした宣伝等の具体化
* マスコミ対応を重視しましょう
1. 2022年度の活動経験を活かし、マスコミへの情報提供と取材・報道依頼を強める
* 記者会見などを通じたマスコミへの情報提供

　「まとめ」を活用した2022年の状況、民医連事業所などでの実態、全労連・医労連などがつかんでいる介護労働者の実態などを知らせつつ、できれば介護保険をめぐる情勢などのレクチャーも交えて。

以上